

「はばたく中小」に8社 独自技術でハイテムなど



最新の養鶏場設備を案内するハイテムの安田社長(左)＝各務原市テクノプラザで

中小企業庁は五月二十五日、独自の技術やサービスで業績を伸ばしたり、積極的に海外展開したりする中小企業を表彰する二〇一六年度の「はばたく中小企業・小規模事業者三百社」を発表した。県内からは、八社が選ばれた。

選ばれたのは、安部日鋼工業、岐阜多田精機(岐阜市)、大橋量器、エフ・ピー・エス(大垣市)、レイク・ルイズ(海津市)、樋口製作所、ハイテム(各務原市)、

余語^{じうご}^{じうご}鉦^{かね}(多治見市)。

このうち養鶏場設備メーカーのハイテムは、ニフトリが発する体熱を利用してふんを乾燥させる仕組みなど、独自の設備技術が評価された。昨年から乾燥させたふんを肥料用ペレットにする機器の製造販売も開始。

安田勝彦社長(左)は「ペレット化はふんの処理の低コスト化にもつながる。新たな技術を武器に、中国やインド、東南アジアでも売り上げを伸ばしていきたい」と話した。

中日新聞

2016.6.1